Weekly News of the Rotary Club of Tokyo Yoneyama YUAI
東京米山友愛ロータリークラブ会報
2020-21年度 のテーマ
ホルガー・クナーク国際ロータリー会長

日時：2020 年 10 月 21 日（水）【通算 467 回】	場所：ZOOM 例会

構成員数	2020 年 10 月 21 日 現在	36 名	出席者数	21 名

ゲストビジター紹介

・拡大補佐　吉井　栄 (よしい　さかえ)様

・ジャーナリスト　重信　メイ（しげのぶ　めい）様

・米山奨学生　張 準好（じゃん じゅんほ）様

・UNDP（国連開発計画）職員　原　典孝（はら　のりたか）様

議事内容

1．会長報告　RI 会長の 10 周年のビデオメッセージ決定。今後 RI 会長卓話。

2．幹事報告

10/24　10：30～11：30＝ホテル例会　ポリオに関する卓話

11/04　19：30～20：30＝ホテル例会　10 周年記念例会リハーサル

4．会員報告

朴会員＝10/24 ポリオチャリティーコンサート

楊会員＝10 周年オンライン記念例会の現状報告

5．ニコニコボックス

6．卓話

ジャーナリスト　重信　メイ（しげのぶ　めい）様「レバノンについて」

　レバノンには 18 の宗派があります。初めはフランスが統治していましたがその後独立。独立後、レバノンは西と東に分かれて内戦をしていました。その間イスラエル侵略があり、その後シリアの侵略がありました。1992 年にハリーリが暗殺されました。その後イスラエルとヒズボラの戦争がおこります。レバノンは 400 万人の人口だが、200 万人の難民が流入。国民の 50%の人が参加するデモが起こります。その後、経済的な問題が多発し、貨幣価値が 80%程下がります。現在はコロナの影響で、デモは沈下しました。12/30 カルロス・ゴーンがレバノンにやって来ました。レバノンでは、カルロス・ゴーンは英雄だった。カルロス・ゴーン亡命時、レバノンはキャピタルコントロールの最中で、カルロス・ゴーンどころではなかった。また、レバノンと日本の間に犯罪者の受け渡しに関する取り決めがない為、カルロス・ゴーンの受け渡しはされなかった。その後、ベイルート爆発が起こる。爆発により、80%小麦が無くなり、一層経済難となりました。現在 50%の人が失業中。その後、内閣総辞職があり、現在新しい内閣が発足するところです。

令和２年 10 月 21 日

議事録作成者：勝田

次回 日時/場所　令和２年 10 月 24 日　ホテル例会　ホテルニューオータニ

国際ロータリー第2750地区
東京米山友愛ロータリークラブ
Rotary Club of Tokyo Yoneyama YUAI

創立年月日　2010年2月11日
国際ロータリー加盟認証日　2010年3月16日
加盟認証状伝達式　2010年5月30日
スポンサークラブ　東京世田谷中央ロータリー・クラブ
例会日　第1、3、5水曜日 19:30～20:30 / 第2、4土曜日 10:30～11:30
例会場　ホテルニューオータニ （東京都千代田区紀尾井町4-1）
クラブホームページ　http://yoneyamaui.org/

会長	劉 艶明
会長エレクト	中田 俊明
副会長	程 禎琈
幹事	堺 夏七子
会計	中田 俊明
副幹事	村田 彰子
理事	朴 貞子(会場監督)、後藤 康之(クラブ管理運営委員長)、韓 美善(奉仕プロジェクト委員長)、各務 智仁(直前会長)、関 博子(特別代表)、川妻 二郎(シニアアドバイザー)
クラブ会報	原田 大輔、王露、林 士超、村田 彰子、坂川 馨 渡邉 美和、勝田 洋絵、ギリ ラム、渡多野 克人